

歴史編

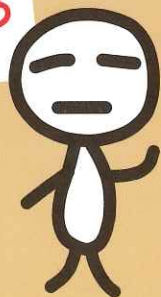
レンタサイクルいちGO!



サイクリングMAP



おすすめ
コース



やまもと
夢いちごの郷



約 5 分
約 550m

①②

養首城大手門
大條家茶室 此君亭



約 2 分
約 220m

③

養首
城跡



約 5 分
約 550m

④

大條氏
御廟

1

山元町指定文化財
おおえだけ ちゃしつ しゅんてい
大條家茶室 此君亭



仙台藩伊達家ゆかりの建物で、現存する唯一の茶室。茶の湯文化・歴史を伝える貴重な建物で、東日本大震災の被害などにより存続の危機にさらされましたが、全国からのクラウドファンディングなどの温かいご支援を受け令和6年11月に修復が完了し、一般公開を開始しました。



2

山元町指定文化財
みのくびじょうおおてもん
蓑首城大手門



おおえだけ きょうじょう さかもとやうがい みのくびじょう さんのまる
大條家の居城「坂本要害(蓑首城)」の三ノ丸跡に位置する大手門。藩政時代の坂本要害(蓑首城)の現存する唯一の建造物であり、江戸時代の坂元を知る上で貴重な文化財です。



3

山元町指定文化財
みのくびじょうあと
蓑首城跡



戦国時代末期から幕末まで機能した城館。江戸時代には「坂本城」や「坂本要害」と呼ばれていました。蓑首城は水堀と土塁で区画された本丸・二ノ丸・三ノ丸で構成され、平野の中の丘陵に本丸を置いた「平山城」に分類されます。現在、堀は埋め立てられ、本丸跡が神社、二ノ丸跡が小学校、三ノ丸跡が宅地として利用されています。

4

山元町指定文化財
おおえだし ごびょう
大條氏御廟



みのくびじょうしゅおおえだけ れいびょう
蓑首城主大條家の霊廟です。地元では「おたまや」と呼ばれています。8代宗綱の頃に建てられたと考えられていますが、昭和16年に18代宗康が各地にあった祖霊をこの地に移し祀ったことから、現在は大條家初代宗行から15代道直並びに初代宗行の実父宗遠(仙台伊達家8代)を祀った霊廟となっています。(地震の影響により部分的に墓石が倒壊しています。)

5

山元町
歴史民俗資料館



東日本大震災の復興事業に伴い、集団移転の用地内にあった「合戦原遺跡」の発掘調査で発見された合戦原遺跡38号横穴墓の「線刻壁画」の実物を中心に山元町の縄文時代から現代までの考古・歴史・民俗・自然に関する資料を公開しています。飛鳥時代の線刻壁画の実物を間近で見学できる施設は国内でも当館だけです。

